

6月新着図書案内



下旬版
富山中部高校図書館



世界は贈与でできている 資本主義の「すきま」を埋める倫理学 近内 悠太 著

仕事のやりがい、生きる意味、大切な人とのつながり……。なぜこれらを狂おしいほどに追い求めるのか。どうすれば「幸福」に生きられるのか。若き哲学者が「贈与」や「言語」「常識」の成り立ちを通して説き起こす。



ゆるまず！MATH ざせつしない微分積分 菊池 唯真 著

数学が苦手な人、基礎に自信のない人にオススメの一冊。

「ひとつ、ふたつ」からテイラー展開へ！個性豊かなキャラクターたちがゆるーく会話をしながら、単に問題を解くだけではなく計算の意味を追求。気楽なプライベートレッスンを受ける感覚で楽しみながら、微分積分とはなにかという本質が掴める一冊。



ドラえもんを本気でつくる 大澤 正彦 著

子供のころから漠然と「ドラえもんをつくりたい」と夢見ていた著者。大学在学中に研究を行い「みんなとドラえもんをつくる」ことを決意。「人間」を徹底的に研究し、現在は最新のAIやHAIをもとに、本気でミニドラづくりに取り組む。新進気鋭の研究者が語る人とロボットの未来論。



新写真論 スマホと顔 大山 顕 著

スマートフォンは写真を変えた。だれもがカメラを持ち歩き、写真家は要らなくなった。すべての写真がクラウドにアップされ、写真屋も要らなくなり、ひとは顔ばかりをシェアするようになった。自撮りから、ドローン、ウェアラブル、顔認証、香港のデモまで。写真を変える話題を横断し辿り着いた人間＝顔＝写真論。

坂下あたると、しじょうの宇宙

町屋 良平 著



詩を書く高校生の毅は、小説の才能がある親友あたるに嫉妬していた。ある日、小説投稿サイトにあたるの作風を模倣したAIによる偽アカウントが作られ、オリジナルの面白さを超え始め……。誰かのために書くということ。誰かに思いを届けるとのこと。芥川賞受賞作家が、文学にける高校生の姿を描いた青春エンタメ小説。

図書館からのお知らせ

【予告】
近日中に
『図書館からのお知らせ』
(督促状)を配布します。
本の未返却者は
速やかに返却すること。